

会 議 録

会 議 名	第 2 8 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 8 回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	令和 8 年 1 月 6 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 1 時 3 0 分		
開 催 場 所	小金井市公民館緑分館 学習室 A		
出 席 委 員	植竹委員、大蔵委員、川上委員、後藤委員、寺澤委員、宮本委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	伊藤分館長、倉本副分館長、大津、小畑		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	<p>1. 報告事項</p> <p>(1) 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」</p> <p>(2) 成人学校「生花で彩る、クリスマスキャンドルアレンジメントづくり」</p> <p>(3) 成人学校「江戸の庶民文化を振り返る 歌麿・写楽・北斎の仕掛人 蔦屋重三郎」</p> <p>(4) 成人学校「外来種が引き起こす身近な影響」</p> <p>(5) 成人学校「バイオリンの魅力—春のバイオリンコンサートと演奏体験—」</p> <p>(6) 青年教育事業 若者による自主講座「木のおもちゃ工作体験」</p> <p>(7) 青年教育事業 若者による自主講座「新聞記者に学ぶ文章術」</p> <p>(8) 陶芸入門教室「はじめての陶芸入門教室」</p> <p>(9) 市民講座「終活の中の墓じまい」</p> <p>(10) 市民講座「ザ・下水道—地下の迷宮世界へようこそ」</p> <p>(11) 音楽鑑賞のつどい「オペラって楽しい Vol. 11」</p> <p>2. 審議事項</p> <p>(1) 令和 8 年度高齢者学級「みどり・朴の樹学級」企画提案について</p> <p>3. その他</p> <p>(1) 「令和 8 年度 公民館緑分館講座案」について</p> <p>(2) 「第 6 2 回東京都公民館研究大会」の出欠について</p>		

1. 報告事項

(1) 高齢者学級 「みどり・朴の樹学級」

- ・ 12月3日に今年度分が無事終了。受講者のアンケートは全員満足回答が得られた。充実した内容にまた参加したいとの意見が多数あった。
- ・ 企画が充実して良かった。講座を知らない人、参加を躊躇っている方への掘り起こしや宣伝をした方がいいのではないかという意見があった。

(2) 成人学校 「生花で彩る クリスマスキャンドルアレンジメントづくり」

- ・ 12/15、22全2回で第1回目は花の種類や効果についての座学、2回目が制作。
- ・ 受講者アンケートより、満足度が高く、季節毎に開催してほしい、等の意見があった。
- ・ 講師が親しみやすく、アレンジメントのアドバイスなどの確でありサークルが立ち上がるように繋げていけるといいのではないかという意見があった。

(3) 成人学校「江戸の庶民文化を振返る 歌麿・写楽・北斎の仕掛け人 蔦屋重三郎」

- ・ 2/27(金) 10—12時開催。現在、11人(男性8人女性3人)の応募あり。
- ・ 担当は大蔵委員。

(4) 成人学校「外来種が引き起こす身近な影響」

- ・ 2/8、2/15いずれも日曜、10—12時開催。現在募集中。定員20人。
- ・ 講座はディスカッションも含めた内容。現在は30代から80代の応募あり。
- ・ 小中学生にもっと参加を促してはどうかという意見があった。
- ・ 担当委員は大蔵委員、川上委員。

(5) 成人学校「バイオリンの魅力—春のバイオリンコンサートと演奏体験—」

- ・ 3/1(日) 新しくなった視聴覚室にて開催。定員30人。市報2/1号掲載予定。
- ・ バイオリンの演奏と演奏体験を含む参加型講座。
- ・ 緑中弦楽部にも案内を出す予定。担当委員は植竹委員、川上委員。

(6) 青年教育事業 若者による自主講座「木のおもちゃ工作体験」

- ・ 1/25(日) 10—12時開催。現在募集中。定員20人。
- ・ 学芸大の木育研究所の先生、グループが企画。参加費は材料費500円。
- ・ 間伐材を使用しおもちゃを作成、作成したおもちゃでレースをし、交流を図る。

(7) 青年教育事業 若者による自主講座「新聞記者に学ぶ文章術」

- ・ 2/8(日) 10—11時半開催。定員16人。
- ・ 市報1/15号掲載、チラシを市内全中学校配布予定。
- ・ 緑中出身の学芸大の2年生の学生が企画、実施。講師は新聞記者。
- ・ 新聞記者から記事を書く時のポイント、インタビューの仕方などを学び、体験する。

(8) 陶芸入門教室「はじめての陶芸入門教室」

- ・ 9月から始まり12月まで、全11回が無事終了。受講生の作品は当館HPにて公開中。
- ・ 受講生のアンケートでは、満足度が高く、講師、ボランティア講師に感謝が見られた。
- ・ 1回の講座を5～6回にし、年2回の講座をするのはどうか、との意見が出たが、現在の講座はサークルに入っていたため入門講座で、基本的なことをしっかりと学ぶ講座になっている。また、サークルの定員もあり、年2回は難しいということ話をした。
- ・ 材料費、道具代価格高騰しており、来年度の参加費は見直しが必要。

(9) 市民講座「終活の中の墓じまい」

- ・ 1/15、22 いずれも木曜 14～16時で開催。
- ・ 定員24人、応募49人、定員増員し30人で開催。
- ・ 担当委員は川上委員、寺沢委員。

(10) 市民講座「ザ・下水道—地下の迷宮世界へようこそ」

- ・ 1回目は2/21(土)座学、2回目は2/27(金)小平市ふれあい下水道館見学。
- ・ 下水に特化した講座。水道管の老朽化問題などタイムリーな企画。
- ・ 担当委員は植竹委員、宮本委員。

(11) 音楽鑑賞のつどい「オペラって楽しい Vol.11」

- ・ 定員60人、応募94人、定員を増員し80人。欠席11人。
- ・ 字幕と演者の後ろにプロジェクターで背景の画像を流すことを試みた。
- ・ 家族連れが目立ち、歩いて行けるところで気を張らずにオペラを楽しめるよい企画。
- ・ 西日が入るところがあること、他の公民館利用者への配慮の難しさなど課題。

2. 審議事項

(1) 令和8年度高齢者学級「みどり・朴の樹学級」企画提案について

- ・ 令和8年度高齢者学級「みどり・朴の樹学級」(案)を提示。
- ・ バラエティに富みバランスのとれた良い企画。若い人との交流があるのがよいとの意見。

3 その他

(1) 「令和8年度 公民館緑分館講座案」について

- ・ 国際交流イベントは6月に開催のワールドカップにちなみ、サッカー関連を提案。
- ・ 開催日は中高生も参加が可能な土日に設定してはどうか、また、ワールドカップは他のスポーツも開催しているので他のスポーツ講座を開催してもよいのではないかとの意見がでた。

(2) 「第62回東京都公民館研究大会」について

- ・ 2/7(土)西東京市で開催。出席：寺沢委員

次回は、令和8年2月3日(火)午前10時から 公民館緑分館 司会：大蔵委員